

企画部

(予 算 額) (決 算 額)

企画総務課

I 企画総務費

1	企画事務事業	31,199	30,106	国の施策及び予算に関する提案・要望を行った52項目のうち36項目について制度の創設・改善や予算確保につながった。
2	コスモパーク加太対策事業	624,640	623,695	コスモパーク加太における県土地開発公社所有地の一部を県が賃借し、企業誘致用地及び防災対策用地等としての土地の利活用に取り組んだ結果、用地の一部について売買契約締結に至った。

II 計画調査費

1	県立医科大学跡地利用事業	14,180	14,171	「和歌山県立医科大学跡地利用基本計画」に基づき、県立医科大学跡地を、ホテル・商業施設などを営業しているダイワロイヤル（株）に貸し付け（賃貸借期間：平成15年6月から50年間）を行うとともに、「国有資産等所在市町村交付金法」に基づき、和歌山市に対し交付金の交付を行った。
2	データ利活用推進事業	39,981	35,077	本県の産学官におけるデータ利活用を推進するため、「和歌山県データ利活用推進センター」の運営やデータ利活用に関するシンポジウムの開催、コンペティション・公募型研究の募集等を行った。
3	人工知能（A I）を用いたSNS情報の収集・分析事業	16,567	16,566	行政課題の解決や県内企業の競争力強化等のため、A Iを用いたSNS情報や医療・健康情報の収集・分析に取り組み、その結果を蓄積する独自の統計分析基盤の維持運営を行った。
4	I R推進事業	223,872	210,850	実施方針（案）の策定及び事業者公募の開始、並びに県民理解促進のための説明会及びシンポジウムの開催等、本県へのI R誘致実現のため必要な業務を行った。
			（翌年度繰越額） 9,980	

(前年度繰越分)

1	県勢活性化企画調整事業	7,500	5,972	I R誘致に向けて、和歌山南スマートインターチェンジ供用後の和歌山マリーナシティ周辺の道路交通状況調査を実施した。
---	-------------	-------	-------	---

文化学術課

I 一般管理費

1	県民文化会館機器整備事業	38,420	37,276	和歌山県民文化会館を安全・快適に利用するため、舞台幕の更新やホール楽屋の分煙工事等を行った。
2	文化振興事業委託事業	64,128	62,425	和歌山県文化芸術振興条例に沿った文化芸術活動の振興を図るため、県内文化施設等において、魅力的な公演の開催や体験型イベント等を実施した。
3	旧和歌山県議会議事堂管理事務委託事業	7,047	5,972	旧和歌山県議会議事堂の管理事務を岩出市に委託した。

II 諸費

1	和歌山県文化関係表彰事業	4,018	3,483	本県文化の向上発展に顕著な業績と功労のあった者に文化表彰等の表彰を行った。
2	第73回県展事業	14,561	14,088	第73回和歌山県美術展覧会を開催し、本県美術文化の振興を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・期間 令和元年11月27日～令和2年1月19日 ・会場 本展（和歌山県立近代美術館・和歌山県民文化会館・ホテルアバローム紀の国） 橋本展（和歌山県立橋本体育館） 上富田展（上富田文化会館） 新宮展（新宮市立総合体育館） ・部門 洋画、日本画、書、写真、工芸、彫塑、華道
3	文化芸術地域活性化事業	4,048	3,754	地域の文化芸術活動を活性化するため、映画上映会や講演会、ジャケット写真等の展覧会等を開催した。
4	ジュニア芸術育成（ジュニア県展）事業	7,511	6,959	和歌山県の小学生・中学生（特別支援学校含む）を対象に、「絵画・書・立体」の部門からなる美術展覧会を開催した。
5	偉人顕彰シンポジウム事業	10,650	5,014	紀州徳川家を顕彰するシンポジウムを東京において開催する準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
6	国民文化祭準備事業	25,567	20,383	第36回国民文化祭・わかやま2021の開催に向け、実施計画（案）の作成等各事業の実施に向けた調整等を進めるとともに、開催機運の醸成を図る広報活動を実施した。
7	南葵音楽文庫関連事業	1,774	1,751	南葵音楽文庫の有効活用と普及を図るため、有識者による運営推進会議を開催するとともに、南葵音楽文庫ゆかりの楽曲の音源CDを制作し、配布した。
8	歴史資料のデジタルアーカイブ構築事業	368	368	郷土の歴史研究等に寄与するため、明治初期頃からの写真等を収集・整理し、デジタル化を行いホームページで公開した。
9	外交史料展事業	6,504	6,170	外務省外交史料館所蔵の貴重な史料の展示と関連のシンポジウム等を開催した。

III 計画調査費

1	大学の地域貢献支援事業	2,466	2,115
2	和歌山大学南紀熊野サテライト運営支援事業	3,925	3,925

平成13年8月に大学など県内の高等教育機関により設立された「高等教育機関コンソーシアム和歌山」が行う大学の教員による和歌山県の活性化のための共同研究等に補助を行った。

紀南地域の高等教育環境の向上を図るため、県、和歌山大学及び紀南地域の市町村などで構成する和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会を通じ、和歌山大学が情報交流センターB i g ・ Uに開設した和歌山大学南紀熊野サテライトの運営支援を行った。

IV 障害者福祉費

1	障害者芸術文化活動推進事業	3,028	2,244
2	全国障害者芸術・文化祭わかやま大会準備事業	3,093	2,162

障害者の社会参加の促進及び障害に対する理解を深めるため、障害者が作成した作品の展示会を和歌山市、かつらぎ町、白浜町で開催した。また、障害者が芸術文化活動に取り組むことができるように、障害者福祉施設の職員等を対象とした研修会を実施した。第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会の開催に向け、実施計画（案）の作成等各事業の実施に向けた調整等を進めるとともに、開催機運の醸成を図る広報活動を実施した。

V 私立学校費

1	私立学校振興事業	3,967,063	3,944,197
---	----------	-----------	-----------

私立学校の指導育成及び私学教育の振興を図るため、私立学校、私学団体等に対し助成を行った。

事業名	金額	内容
私立高等学校等経常費補助金	3,042,887	教育水準の維持向上と保護者負担の軽減 高校 10校 1,557,874 小学校 2校 ・ 中学校 7校 863,216 幼稚園 17園 621,797
私立幼稚園預かり保育推進補助金	38,336	預かり保育を実施している私立幼稚園等に補助金を交付 19園 38,336
私立幼稚園障害児教育教育費補助金	26,326	障害児教育の振興及び保護者負担の軽減 10園 26,326
私立専修学校等運営事業費補助金	3,241	教育条件の維持向上及び修学上の経済的負担の軽減 7校 3,241
私立学校関係団体教育研究事業費補助金	2,739	私学団体の育成 4団体 2,739

事業名	金額	内容
日本私立学校振興・共済事業団補助金	13,476	私立学校教職員の福祉増進
私立学校教職員退職金社団補助金	37,076	私立学校教職員の福祉増進
高等学校等就学支援金	577,896	保護者の授業料負担を軽減し、生徒の就学を支援
私立高等学校授業料減額補助金	27,196	低所得世帯の授業料負担の軽減
私立中学校等修学支援実証事業費補助金	11,300	低所得世帯の授業料負担の軽減
私立幼稚園教員人材確保支援事業費補助金	2,108	幼稚園の教員確保を支援するため、教員の給与改善に必要な経費を補助 8園 2,108
和歌山県子育てのための施設等利用給付負担金	114,320	新制度未移行幼稚園の利用者に係る保育料等の経費を負担 17園 114,320
和歌山県高校生等奨学給付金（奨学のための給付金）	44,953	低所得世帯を対象に授業料以外の教育に必要な経費を支給
マイナンバー利用事務システム改修	192	マイナンバー利用事務システムの運用・保守に要する経費
指導育成のための事務費等	2,151	学校法人及び私立学校指導に係る事務費

国際課

I 諸費

1	語学指導等外国青年招致事業	13,975	13,236	国際化社会に対応するため、外国青年等を招致し、外国語教育の充実、地域の国際交流の推進を図った。
2	友好（姉妹）提携等交流推進事業	36,780	36,623	友好（姉妹）提携に基づき、観光・経済などの幅広い分野で交流を深め、相互の交流を促進した。

3	和歌山県国際交流センター維持運営管理委託事業	42,197	42,196	国際交流や国際協力活動の拠点である国際交流センターの管理運営を、(公財)和歌山県国際交流協会へ指定管理委託し、地域の国際化を促進する諸事業を実施した。
4	渡航事務受託事業	21,860	21,852	海外渡航者に対して正確かつ迅速に一般旅券を発給するとともに、海外情報を収集し、正確な情報を提供した。
5	アジア・オセアニア高校生フォーラム事業	9,294	9,294	グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、アジア・オセアニアの国と地域から高校生を招待し、県内外の高校生と共に世界共通の課題について、意見交換・プレゼンテーション及び文化紹介等を行った。
6	和歌山県人会世界大会事業	35,752	35,629	国内外の県人会が一堂に会し、記念式典や歓迎レセプション、移民の歴史紹介、文化体験イベント、里帰りツアー等を行った。
7	山東省友好提携35周年記念事業	7,264	6,636	山東省との友好提携35周年を記念して、記念訪問団を相互に派遣するとともに、各種交流を実施して相互の交流を促進した。

調査統計課

I 統計調査費

1	労働力調査事業	10,200	9,793	雇用・失業対策等の基礎資料を得るため、国民の就業・不就業の状態や、就業者の産業構造がどのように変化しているのかなどを調査した。
2	家計調査事業	21,568	20,562	家計収支の実態を明らかにするため、2人以上の世帯及び単身世帯の収入・支出並びに2人以上の世帯の貯蓄・負債等を調査した。
3	毎月勤労統計調査事業	13,105	13,105	景気判断や各種政策決定等の資料を得るため、建設業・製造業・サービス業等主要産業について、労働者の賃金、労働時間及び雇用の実態を調査した。
4	2020年農林業センサス事業	67,718	65,079	農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を得るため、農林業経営体等を対象に世帯の状況や経営耕地面積、農林産物の販売金額等を調査した。
5	令和元年全国消費実態調査事業	30,613	28,992	全国的及び地域別の世帯の所得分布及び消費の水準、構造等に関する基礎資料を得るため、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に調査した。
6	統計データ利活用推進事業	6,000	2,167	統計データを活用した空き家の分布推定に関する研究や統計データ利活用に関する研修会を行った。

情報政策課

I 企画総務費

1	行政情報化推進事業	61,367	57,826	電子申請システムの運用や公金電子収納システムの運用により県民の利便性の向上を図るとともに、総合行政ネットワーク(LGWAN)の安定運用を行った。
---	-----------	--------	--------	--

2	庁内システム運用管理事業	170,243	169,243
---	--------------	---------	---------

庁内利用システム及び各種業務システムを集約する共通基盤の運用・保守を行った。

II 計画調査費

1	情報交流センターB i g ・U運営管理事業	240,893	236,035
2	行政ネットワーク基盤運用管理事業	993,719	988,533
3	防災・減災FMラジオ中継局運用保守事業	10,720	10,414
4	県有施設W i - F i 運用保守事業	3,632	3,632
5	和歌山ワーケーションプロジェクト事業	15,270	13,089

情報交流センターB i g ・ U の管理を特定非営利活動法人和歌山 I T 教育機構へ指定管理委託し、 I C T 人材育成・普及啓発・産業支援等の業務を行った。

県域情報ハイウェイ「きのくにe-ねっと」の運営管理及び行政情報システムにより情報セキュリティの向上と効率的な運用管理を行った。

大規模災害時等の情報伝達手段の確保とラジオの難聴解消のため、整備した県内6箇所のFM中継局の運用・保守を行った。

県民や外国人観光客等の利便性向上のため、県有施設12箇所に整備した公衆無線LAN (W i - F i) の運用・保守を行った。

ワーケーションを加速し、本県がその最適な環境を有することを積極的にPRするため、県内においてワーケーションイベント、親子ワーケーション等を行った。

地域政策課

I 計画調査費

1	地域政策推進事業	18,101	16,083
2	地域づくり活動支援事業	8,753	6,858
3	わがまち元気プロジェクト支援事業	11,028	8,594

[地域・ひと・まちづくり補助事業]

振興局が地域振興の拠点機能を発揮するために、管内で振興事業を行う民間団体等に補助を行った。(7振興局 33事業:決算額合計 15,348千円)

地域活性化のため、地域資源を活かした「地域づくり」を促進した。

地域固有の資源を核とした「魅力のある地域づくり」の推進に取り組む市町村への補助を行った。

市町村名	事業名	決算額
有田川町	有田川〚ぶどう山椒〚C o n n e c tプロジェクト	2,800
広川町	濱口梧陵生誕200年～梧陵さんと広川町の魅力再発見～プロジェクト	1,176
和歌山市	～絶景と歴史とリゾートと～ようこそ和歌山市プロジェクト	200
海南市	紀州漆器を活用した黒江ブランドの構築プロジェクト	1,110
有田市	活気あふれる「箕島漁港」プロジェクト	2,000
田辺市	幻の古道と神秘の地「龍の里」づくりプロジェクト	1,308

4	サイクリングロード利用 促進事業	14,148	7,951	サイクリストの利便性向上及び情報発信のため、サイクリング総合サイトのリニューアルやナビアプリ「自転車NAVITIME」へサイクリング10ルートの掲載をするとともに、サイクルステーションの登録を行った。（令和2年3月末時点で269施設） 令和2年3月に実施を予定していたサイクリングイベントは、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。
---	---------------------	--------	-------	---

II 土地利用対策費

1	土地利用調整事業	5,235	3,844	和歌山県土地利用基本計画による土地利用の総合調整や土地売買等届出制度の運営を通じて総合的かつ計画的な県土の利用を図った。
2	地価調査事業	15,456	15,331	7月1日を基準として県内213基準地点の地価を判定し、公表を行った。

III 水資源対策費

1	水資源対策事業	784	484	水資源の有効活用の促進を図るとともに、その重要性について啓発活動を実施した。
2	紀の川流域地域整備振興 事業	153	115	紀の川流域地域の振興を図るための和歌山県地域振興基金を積み立てた。
3	大滝ダム維持管理負担事 業	32,288	32,190	大滝ダムの維持管理費等に対する県の利水負担金を支出した。

移住定住推進課

I 計画調査費

1	紀伊半島地域振興対策事 業	5,930	5,701	紀伊半島の振興と活性化を目的に、半島地域振興対策協議会による半島振興施策の充実に向けた取組、半島振興計画の推進など、半島振興に資する各種事業を実施した。
2	交流企画事業	4,580	4,362	本県の自然、歴史、文化などを活かし、都市住民の移住・交流を推進するため、移住に関する全国組織等を活用し情報発信を実施した。
3	移住・交流推進事業	7,441	5,183	移住・二地域居住の推進を図るため、市町村の取組を支援するとともに、官民が連携した推進組織による全県的な受入態勢を整備した。
4	ふるさと定住センター運 営事業	29,291	29,260	本県への移住を推進するため、移住希望者や新規移住者に対する相談支援、地域情報の収集、現地案内等を実施した。
5	ふるさと生活圏活性化支 援事業	17,503	14,896	住民生活の一体性を重視した「ふるさと生活圏」を対象に、過疎集落再生・活性化のための総合対策事業への補助を行った。

生活圏名（市町村名）	事業名	決算額
志賀野（紀美野町）	“樫嶺の里 志賀野” 活性化プロジェクト	1,438

生活圏名（市町村名）	事業名	決算額
花園（かつらぎ町）	未来へ“繋ぐ”花園活性化プロジェクト	4,845
粟生（有田川町）	人と“ひと”が紡ぐ粟生活活性化プロジェクト	5,937
七川（古座川町）	クマノザクラの名所ではじまる「つながり・ふれあい・助け合う」集落づくり	2,345

6	移住推進空き家改修支援事業	27,867	22,247
7	移住・定住大作戦事業	105,014	96,678

また、市町村職員を対象に「住民の将来にわたる安全・安心な暮らし」を考える機会を提供するため、「ふるさと生活圏の維持を考えるセミナー」を県内2箇所で開催した。地域で増加する空き家を移住推進に活用するため、移住に際し空き家を改修しようとする者に対する支援及び全国の移住希望者に、県内の空き家情報を提供する空き家バンクの管理運営を行った。

本県への移住を推進するため、相談会の開催や移住者と地域が共に満足する定住につなげるための公募型移住者選抜の実施、起業・継業支援等により、移住者の「くらし・しごと・住まい」についてきめ細かなアプローチとサポートを実施した。

総合交通政策課

I 企画総務費

1	関西国際空港整備促進事業	1,625	761
---	--------------	-------	-----

関西国際空港全体構想促進協議会等との連携のもと、集客・利用促進事業等により関西国際空港の需要喚起に取り組んだ。

II 交通対策費

1	太平洋新国土軸・紀淡海峽ルート・フリーゲージトレイン整備促進事業	2,249	1,507
2	地域交通確保維持改善事業	197,950	118,336 （翌年度繰越額） 78,105
3	運輸振興助成事業	129,645	129,645
4	和歌山電鐵貴志川線支援	51,181	51,121

太平洋新国土軸構想推進協議会等との連携のもと、紀淡海峽ルートを含む太平洋新国土軸構想の実現を図るため、要望及び広報活動を実施した。また、国土強靱化及び高速化を目的とした紀勢本線へのフリーゲージトレインの導入促進のため、要望及び広報活動を実施した。

地域間幹線系統を運行する路線バス事業者に対し、運行費等の助成を行った。また、県民の利便性や安全性の向上の推進を目的として、JR紀三井寺駅及びJR岩出駅のバリアフリー化に関する設計又は工事費用に係る事業者への補助事業を実施する和歌山市、岩出市に対し助成を行った。

公共輸送機関の輸送力の確保、コスト上昇の抑制を図るとともに、地域交通における輸送サービスの改善のため、（公社）和歌山県バス協会及び（公社）和歌山県トラック協会に対し助成を行った。

和歌山電鐵（株）が行う輸送の安全を確保するために必要な設備の整備及び沿線斜面の

	事業				
5	バス利便性向上促進事業	54,124	53,933		安定化に対し、和歌山市、紀の川市とともに助成を行った。 バス利用者の利便性を向上し、公共交通の利用促進・維持確保を図るため、交通系ＩＣカードの利用を可能とするシステムを導入する事業者に対して支援を行った。
6	地域公共交通研究会事業	518	453		地域の公共交通網を維持していくため、公共交通に対する危機意識を地域住民に持って もらい、地域の実情に応じた持続可能な公共交通のあり方を考える研究会を、御坊市と 那智勝浦町で開催した。

(前年度繰越分)

1	地域交通確保維持改善事業	17,736	11,455		県民の利便性や安全性の向上の推進を目的として、ＪＲ岩出駅のバリアフリー化に関する設計及び工事費用に係る事業者への補助事業を実施する岩出市に対し助成を行った。
---	--------------	--------	--------	--	--

人権政策課

I 社会福祉総務費

1	人権相談窓口設置事業	3,242	3,242		(公財)和歌山県人権啓発センター等に人権相談窓口を設置し、様々な人権相談に対応した。また、人権相談ネットワーク協議会を開催し、各相談機関との連携強化と相談員のスキルアップを図った。
2	インターネット上の人権侵害対策事業	6,000	5,302		インターネット上の人権侵害を防止するための啓発等を実施するとともに、差別書き込みのモニタリングを実施した。

人権施策推進課

I 社会福祉総務費

1	人権啓発事業	15,472	13,994		和歌山地方法務局等と連携して、令和元年12月7日(岩出市)に「人権のつどい」を開催(参加者数:248人)するなど、各種啓発事業を実施し、幅広く県民に対する人権尊重意識の普及高揚に努めた。 また、今後の人権関係施策の基本的方向を示す和歌山県人権施策基本方針の第三次改定を行い、第三次改定版及び概要版を作成、配布した。
2	人権尊重の社会づくり推進事業	25,934	21,803		市町村が実施する人権啓発事業について支援を行うとともに、企業、NPO等と協働して人権尊重の社会づくりに取り組むため「わかやま人権パートナーシップ推進事業」を実施した。(協定締結団体:310団体 うち令和元年度新規協定締結団体:29団体)
3	人権啓発センター運営補助事業	54,486	53,457		人権文化の創造のため、人権に関する情報の収集、提供及び人権啓発活動等の拠点である(公財)和歌山県人権啓発センターの運営費を助成した。

4	人権啓発推進事業	10,178	10,178	県民の人権意識の普及高揚を図るための各種啓発事業を（公財）和歌山県人権啓発センターに委託し実施した。 <ul style="list-style-type: none">・各種研修会、講演会の実施・人権ポスター等の作品募集、展示・人権を考える強調月間等におけるふれあい人権フェスタの開催（令和元年11月23日 参加者数：7,000人）をはじめとした啓発活動の推進・人権啓発教材の充実
5	人権研修支援事業	900	399	人権尊重の理念を普及させるため、県内企業、団体等を対象に、令和元年11月18日（海南市）及び令和2年1月14日（田辺市）に「企業における人権」と題した研修会を開催した。（参加者数：88人）